ながさきで家族になろう

県では、「お見合いシステム」「縁結び隊」「めぐりあいイベント」の3つの 柱で、結婚を望む独身者の婚活を支援しています。

県の制度を 会員募集

現会員数:823名

■お見合いシステム (登録料:10.000円[2年間])

「お見合いシステム」で

1対1の出会いをサポート!



システム稼働後

- ★カップル成立数:469組
- ★成婚数:15組 ※平成29年1月~平成30年9月

Step

完了です。





ウェブサイトから仮登録を 行い、「長崎県婚活サポート センター」への初回来所予約を 行います。予約日に必要書類を

ご持参のうえ、ご自身のプロ

フィールを入力して会員登録



「センター」の専用端末で、 閲覧・検索し、気に入ったお相手 にお引き合わせの申し込み を行います。1回につき3名 までお引き合わせの申し込み ができます。







お見合いシステムサポー ターがお引き合わせの日程と お引き合わせ場所を調整し、 立ち合いのもと、お引き合わせ を行います。

交際



オススメします

するかどうかの意思確認を 行います。お互いに交際意思が 確認できたら、交際スタート。 交際中もサポートします。

長崎県 お見合いシステム

婚活サポーター「縁結び隊」が 独身男女の縁結びを応援します!

県内55名の婚活サポーター「縁結び隊(ボランティア)」 が結婚相談やお相手探しのお手伝いを行っています。 (平成30年9月末現在)



結婚を望む独身の方は、専用の「相談シート」に ご自身のプロフィールを記入し、必要書類をお近くの 「縁結び隊」か長崎県婚活サポートセンターに提出 してください。

「縁結び隊」が「相談シート」を基に希望のお相手 を探して、出会いから結婚までのお手伝いをします。

長崎県婚活サポートセンター

長崎市江戸町1-17 新江戸町ビル3階 **2**095-893-8860

【開所時間】月・火・水・金・土の10:30~18:30 【休業日】木・日・祝日・12/29~1/3

*島原市・大村市・松浦市・壱岐市・西海市・雲仙市・ 南島原市·東彼杵町·川棚町·波佐見町·小値賀町· 新上五島町においても、お見合いシステムの登録や 閲覧ができる窓口を設置しています。詳しくは、 ホームページをご覧ください。

長崎県婚活サポートセンター

検索

めぐりあいイベント情報も

独身男女のめぐりあいの場の情報をホームページやメールマガジンなどでお知 らせしています。平成29年度は700件以上のイベントを開催し、延べ8.000人以上が 参加しました。これまでに100組以上の方々にご結婚の報告をいただいています。

ながさきめぐりあい事務局

(公財)ながさき地域政策研究所内 **2**095-823-2296

ながさきめぐりあい

検索



夢をかたちに!

結婚を望む独身男女の婚活を応援するため、出会いの機会づくりから交際 結婚まで、切れ目のないサポートを行います。

長崎県知事

中村法道

問合せ 県のこども未来課 ☎095-895-2683 長崎県こども未来課



株式会社 大地のいのち(西海市)

大地のいのちの取り組みを 教えてください。

大地のいのちは、農業を通して地域を活性化していく ことを目指し、農業指導から生産、加工、販売までを 一貫して行う農業生産法人です。おいしい作物づくりに は、有機物や微生物が豊富な土が第一と考え、「サン ビオティック農業」という独自技術を開発し、土づくり などにも自社で取り組んでいます。みかんや玉ねぎ、 さつまいも、サトイモなどを、自社や100以上の提携農家 で牛産しています。

今年5月に完成した 崎戸新工場は、どのような目的で 建設されたのでしょうか?

自然を相手にする農業は、天候や相場の変動に左右 され、安定した収入を得ることが難しい仕事です。その ため私たちは、加工や販売を自社で手がけることで商品 の価値を高める「6次産業化*」が、これからの農業の 活性化に不可欠と考え、新たに工場を建設しました。

廃校となった学校を活用して建設した崎戸工場には 大規模な加工施設を備え、地域の雇用も増やしながら、 商品開発に取り組んでいます。自信を持って育ててい る作物のおいしさを、より引き出せる商品を増やして いきたいです。

※生産(1次)・加工(2次)・販売(3次)の全てを行うこと。 それぞれをかけ合わせて6次産業と称する

つたエール

県内で頑張っている企業に

エール(応援)を送ります

高齢化などにより、農業の担い手が減少するなか、 増加している遊休農地や耕作放棄地。里山の景観が 損われたり、病害虫や鳥獣被害などが発生したりする 要因として、各地で問題となっています。

西海市にある株式会社大地のいのちは、そんな遊休 農地などを再生し、農業を通して地域を活気づけよう と平成19年に設立。生産だけでなく加工、販売にも 力を注ぎ、新しい農業の形を切り開く代表取締役の 生田智昭さんにお話を伺いました。

今後の目標は?

崎戸工場は世界水準の衛生管理システムである HACCPの導入を予定しており、今後は加工品の海外 輸出も視野に入れています。トレーサビリティ*などに よって「いつ、どこで、誰が育てた作物を加工している のか」を明確にできることは、産地で加工することの 強みです。

生産・加工・販売の連携を密にできる地方ならでは の武器を生かし、次世代の農業の担い手の希望となる よう、新しい農業のモデルをつくっていきたいです。

※原材料の調達などを追跡できるシステム





「干し芋」や「カラマンダリンジュース」など、素材 本来のおいしさを味わえる上、長期保存が可能な 加工品を作っています。

> 地域活性化につながる 新しい農業を応援するけん!



連絡先 株式会社 大地のいのち ☎0959-27-1740

大地のいのち 検索